



## プログラミング指導者（メンター）育成講座 受講者募集

公益社団法人 福島県栄養士会会員で〇月に開催されるメンター（指導者）育成講座に参加できる方を約10名募集します。

### ●募集の詳細

- ◆この2月に総務省は、「2020年に小学校でプログラミング教育が必修化」されることにともない、プログラミング教材の開発と指導者（メンター）の育成を目的として提案を公募しました。
- ◆（公社）福島県栄養士会では、タイムソフトを事業主体として、「バーチャル・クッキング」をキャッチフレーズに、「栄養士がビジュアル言語 Scratch（スクラッチ）を使ってプログラミング教育をする」提案をしたところ、幸運にも事業に採択されることになりました。
- ◆実証校は白河市立表郷小学校で、夏休み中に公開授業を実施しますが、そのメンターを育成するために「メンター育成講座」を〇月に2回開催します。
- ◆事業の趣旨により、県内で幅広くメンターを育成することを目的とし約10名の受講者を募集します。

（なお、受講者への謝金はありませんが旅費は計上しています）

※ 受講を希望される方は、裏面の申込書にてお申し込みください。

## 公益社団法人 福島県栄養士会

〒963-8014 福島県郡山市虎丸町6-18 虎丸ビル201 TEL024-939-1195 担当 三森



# バーチャル・クッキング

## 食育とプログラミング教育の融合



教材の開発  
メンター育成

学校での  
実証を基に

### 学校現場・食育の視点

#### ●食育の時間を活用

食育や家庭科等の調理実習の時間を活用してプログラミング教育を実践できる

#### ●栄養士がメンター

学校給食センターや所属校の栄養士がメンターであるため安心してまかせられる

#### ●食中毒の心配がない

バーチャル・クッキングのためノロウイルス等の食中毒の心配がなく実施できる

#### ●生涯必要な調理の基礎

調理された料理だけでなく自分で調理して食べるための基礎的な調理技術が学べる

学校給食を作る栄養士はコンピューターのヘビー・ユーザー  
(毎日 献立作成、仕入・発注・検収、アレルギー対応、調理工程、給食だより、食育)

### プログラミング教育の視点

#### ●新規性

子供が食べ物について、簡単に楽しく絵本を作るように、プログラムに親しむことができる

#### ●有効性

調理手順を通して、発展的・対話的な深い学習やプログラミングの基礎を学習できる

#### ●継続性

食育の一環として実施できるため、栄養士が担当する講習会等で継続的に実施可能である

#### ●連携性

栄養士会には学校部会があり学校給食を経験した栄養教諭や退職栄養士の組織である



「栄養士と学ぶプログラミング授業」。プログラミング教育「論理的思考力・創造性・問題解決能力」等の育成は家庭科の調理実習と似ている。ビジュアル言語 Scratchを活用して栄養士が調理手順をモデルにプログラミング教育を行う。

TIME soft タイムソフト

〒039-0201 青森県三戸郡田子町田子52  
TEL 0179-32-4347 FAX 0179-32-3374

### 食育とプログラミング教育の融合

子供たちに身近な、食事の調理手順を通してプログラマー的思考（シーケンス、繰り返し、条件分岐）を育成する。

「栄養士と学ぶプログラミング授業」。プログラミング教育、「論理的思考力・創造性・問題解決能力」等の育成は家庭科の調理実習と似ている。ビジュアル言語 Scratch（スクラッチ）を活用して栄養士が調理手順をモデルにプログラミング教育を行う。

## 総務省事業メンター育成講座 お申し込み用紙

「総務省事業メンター育成講座」への受講を申し込みます。

※本紙にご記入の上、担当 三森 までお届けください。

お申込月日	平成 29 年 月 日
お 名 前	
ご 住 所	
電 話 番 号	
通 信 欄	